



令和6年9月30日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪共同訓練（ノーブル・レイブン24-4）について

令和6年度インド太平洋方面派遣（IPD24）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍及びオーストラリア海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

- （1）海上自衛隊の戦術技量の向上
- （2）米国海軍及び豪海軍との連携の強化

2 期間

令和6年9月23日（月）～9月27日（金）

3 訓練海域

ダーウィン沖からジャワ沖に至る海域

4 参加部隊

- （1）海上自衛隊
護衛艦「ありあけ」（IPD24第2水上部隊）
- （2）米海軍
駆逐艦「デューイ」
- （3）オーストラリア海軍
フリゲート艦「スチュアート」

5 訓練項目

各種戦術訓練（対水上戦、対潜戦、LINKEX、CROSS DECK等）及び
PHOTOEX



©The Royal Australian Navy

手前から「デューイ」、「ありあけ」、「スチュアート」



©The Royal Australian Navy

左から「スチュアート」、「ありあけ」、「デューイ」



「デューイ」(左)、「ありあけ」(右)



「スチュアート」(左)、「ありあけ」(右)



人員交流（「スチュアート」艦上）



「デューイ」を見送る第3護衛隊群司令